

指定管理業務 事業評価書

平成28年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	山あげ会館
施設所管課	商工観光課
指定管理者名	那須烏山市観光協会
指定期間	平成 25年 4月 1日～平成30年 3月 31日

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
<b>I 履行の確認</b>			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	B	B
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	C	C
(3)利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	B
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続は適切であるか	A	B
3 保守点検業務			
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	A	A
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	B	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	A	A
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	B	B
4 事業の実施に関する業務			
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	A	A
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	B	B
6 設置目的の達成度(管理目標)	設定目標に対する結果は妥当であるか	B	B
<b>II サービスの質の評価</b>			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	B	B
3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	B	B
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	B	B
<b>III サービスの安定性の評価</b>			
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	B	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B
総合評価		B	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	全体的に見ると入館者数は増加した。大きな所と言うと、山あげ祭期間中の入館者は大幅な増、秋の観光シーズン特に11月は大幅な減となった。団体の観光客が減少しており、団体客の確保が課題になっているように思う。しかしながら、客席数や見学時間、また展示内容を考えると大型の団体客、リピーターを増やすという点では現状の展示内容のままでは難しいと思う。また、前回同様改修工事がいつから始まるのが分からず、うまくPRが出来なかった。リニューアルオープン時には広くPRし、入館者増加へとつなげたい。		
2 施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設については概ね良好に管理されている。</li> <li>・改修に入る前、またリニューアルオープンの前にも事前周知を徹底し、ユネスコ無形文化遺産に登録された山あげ行事を上手くPRされたい。リニューアルオープン後は、改修による入館者数の減少を取り戻せるよう引き続き戦略的な活動を期待する。</li> <li>・物産については売上の増加につながるよう工夫されたい。</li> </ul>		
総合評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設については、概ね適正に管理されている。</li> <li>・ユネスコ無形文化遺産登録、冬の山あげ祭の影響も入館者数増加に結びついていると思われる。</li> <li>・物産売上は減少している。</li> </ul>		

※ 施設の特性等に応じて確認項目を追加・修正して使用すること。